

## 平成27年度 2学期学校自己評価の結果について

本校では、学期ごとに教育活動に関わる下記の項目について「学校自己評価」を行い、成果や課題を明らかにしながら、教育活動の進め方を全職員で検討・協議しています。平成27年度2学期の自己評価結果の概要をお知らせいたします。

はい ← → いいえ  
4・3・2・1

- |                        |   |
|------------------------|---|
| 教育目標                   | 1 学校・学年・学級目標の達成に向けての指導ができたか。  |
| 学習指導                   | 2 学習のねらいを明確にした授業の計画・実践ができたか。<br>3 児童の学習への関心を高めるための指導方法の工夫・改善ができたか。<br>4 基礎学力定着に向けた個々の児童への指導・支援ができたか。<br>5 学習中の規律の徹底と定着ができたか。<br>6 言語活動の充実に向けた取組ができたか。<br>7 家庭学習の習慣化ができたか。   |
| 学級経営                   | 8 望ましい学級集団づくりの実現ができたか。<br>9 学校や学級のルールを守る指導の徹底ができたか。<br>10 名札の着用に関する指導が徹底できたか。<br>11 場に応じて正しい言葉づかいができるようにする指導ができたか。<br>12 人権意識の醸成ができたか。<br>13 基本的な生活習慣の指導の徹底ができたか。<br>14 挨拶指導の徹底ができたか。<br>15 持ち物の用意等の指導ができたか。<br>16 教室・廊下等の学習環境づくりの工夫ができたか。<br>17 縦割り活動を通しての豊かな人間関係づくりができたか。 |
| 安全指導<br>生徒指導<br>特別支援教育 | 18 朝の健康観察や日常の観察を通しての児童の健康状態の把握と必要に応じた適切な配慮や処置ができたか。<br>19 けがや病気の予防に対する児童の意識を高める指導ができたか。<br>20 児童理解に基づいた指導ができたか。<br>21 問題行動を起こさせない積極的な生徒指導の展開ができたか。<br>22 問題事象への迅速・適切な対応ができたか。<br>23 一人一人の特性に応じた適切な指導や必要な支援ができたか。<br>24 家庭との積極的な連携ができたか。                                     |
| PTA<br>保護者             | 25 学年・学級通信、個人懇談、家庭訪問等を通しての教育活動への理解を得る取組ができたか。<br>26 保護者とのよりよい信頼関係づくりができたか。  |

### 2学期の学校自己評価

#### ◎「達成できている」と評価した事項 ※4点満点で各項目を評価し、平均が3点以上となった事項

- \*学校目標の達成に向けての指導 \*児童の学習への関心を高めるための指導方法の工夫・改善 \*学習中の規律の徹底と定着 \*学級目標を意識付けた学級活動の実践 \*望ましい学級集団づくりの実現 \*学校や学級のルールを守る指導の徹底 \*名札着用の指導の徹底 \*人権意識の醸成 \*基本的な生活習慣の指導の徹底 \*問題行動を起こさせない積極的な生徒指導の展開 \*問題事象への迅速・適切な対応 \*家庭との積極的な連携 \*朝の健康観察や日常の観察を通しての児童の健康状態の把握と必要に応じた適切な配慮や処置 \*けがや病気の予防に対する児童の意識を高める指導

#### ◎「おおむね達成できている」と評価した事項及び今後も充実を図っていきたい事項

※4点満点で各項目を評価し、平均が2.8点以上3点未満となった事項

- \*学習のねらいを明確にした授業の計画・実践 \*学力の向上に向けた個々の児童への指導・支援 \*家庭学習の習慣化 \*場に応じた適切な言葉づかいの指導 \*教室・廊下等の学習環境づくり \*縦割り活動を通しての豊かな人間関係づくり \*児童理解に基づいた指導 \*一人一人の特性に応じた適切な指導や必要な支援 \*学年・学級通信、個人懇談、家庭訪問等を通しての教育活動への理解を得る取組 \*保護者とのよりよい信頼関係づくり

#### ◎3学期、一層力を入れて取り組まなければならない事項

※4点満点で各項目を評価し、平均が2.8点未満となった事項

- \*言語活動の充実に向けた取組 \*挨拶指導の徹底 \*忘れ物をしない指導の徹底